

■PRIMERGY 6000仕様

ペディスタルモデル										ラックマウントモデル																	
モデル		6360		6560			6760			6560			6760			6960											
タイプ		—		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3									
CPU	プロセッサ	インテル®Xeon®プロセッサ (2.4GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.4GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.8GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.8GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.4GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.8GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (2.8GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (3.2GHz)		インテル®Xeon®プロセッサ (3.6GHz)									
	プロセッサ数	1		1		2		1		2		1		2		1		2									
	Way数	1		1		2		1		2		1		2		1		2									
キャッシュメモリ		512KB										512KB										1MB		2MB			
動的オブジェクト変換機構 (OCT/〇OCT)		—					OCT			〇OCT-II			—					OCT		〇OCT-II			〇OCT-III				
主記憶	基本容量	1GB										1GB										2GB					
	増設単位	1GB										1GB										1/2/4GB					
	最大容量	2GB								3GB ※1		2GB						3GB ※1		14GB ※1 ※6							
ディスク	基本容量	36.4GB (10,000rpm) (ミラード)					72.8GB (10,000rpm) (ミラード)			36.4GB (10,000rpm) (ミラード)				72.8GB (10,000rpm) (ミラード)			72.8GB (15,000rpm) (ミラード)										
	最大容量	72.8GB		2.3TB ※2			2.5TB ※2			2.3TB ※2				2.5TB ※2			3.0TB ※2										
内蔵I/O	標準搭載	3.5"フロッピディスク、DVD-RAM										3.5"フロッピディスク、DVD-RAM															
	オプション	DAT (DAT72)										DAT (DAT72)										DAT (DAT72) DATオートチェンジャー (DAT72)					
最大回線数		4		8	12	20			4	8	12	20			128												
無停電電源装置 (UPS)		標準搭載 (外付け)		標準搭載 (内蔵)										標準搭載													
設置諸元	外形寸法 幅×奥行×高	174×690×454mm		500×871×700mm										〈1,200mmラック〉 600×900×1,200mm 〈2,000mmラック〉 600×900×2,000mm													
	重量	最大42kg ※3		最大142kg										〈1,200mmラック〉 最大393kg 〈2,000mmラック〉 最大443kg				〈1,200mmラック〉 最大430kg 〈2,000mmラック〉 最大480kg			〈1,200mmラック〉 最大390kg 〈2,000mmラック〉 最大550kg						
	所要電力量	最大0.46kVA		最大0.52kVA										最大0.36kVA										最大0.77kVA			
	発熱量	最大1,538kJ/h		最大1,646kJ/h										最大1,214kJ/h										最大2,834kJ/h			
	コンセント形状・定格	125V/15A:2P接地型										〈1,200mmラック〉 125V/15A:2P接地型 〈2,000mmラック〉 125V/30A:3P引掛型 ※4										125V/30A:3P引掛型 ※4					
エネルギー消費効率 ※5		0.023 (g区分)		0.021 (g区分)	0.016 (g区分)	0.022 (g区分)	0.017 (g区分)			0.020 (g区分)	0.017 (g区分)	0.014 (g区分)	0.020 (g区分)	0.015 (g区分)			0.018 (d区分)	0.009 (d区分)	0.008 (d区分)								

※1 メモリディスク制御オプション使用時 ※2 ディスクアレイ装置接続時 ※3 UPS接続時 ※4 コンセントはNEMAL5-30規格。分電盤へ直接接続可能。
※5 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 ※6 3.5GBから4.0GBの間 (0.5GB) のメモリは使用できません。

ペディスタルモデル



- 使用環境: 周囲温度10～35℃、湿度20～80% (ただし結露しないこと)
- 商品には定期的に交換が必要な部品が含まれています。交換には別途費用がかかります。
- 商品の保守サポート期間は、お客様の購入後5年間です。
- 本製品は日本国内仕様です。当社では本製品に対する海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。
- 当社からお客様指定場所へ機器を搬入する場合、別途配送料が必要となります。なお、配送料の詳細につきましては、当社営業または販売パートナーまで、お問い合わせください。

 安全に関するご注意	ご使用の際は、マニュアルの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使いください。

※Javaおよびその他のJavaを含む商標は、米国Sun Microsystems, Inc. の商標であり、同社のJavaブランドの技術を使用した製品を指します。 ※UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における商標です。 ※Microsoft, MS, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ※Microsoft Excel, Accessは、米国マイクロソフト社の商標です。 ※Xeonは、米国インテル社の登録商標です。 ※Oracleは、Oracle Corporationの登録商標です。 ※その他各種製品名は、各社の名称、商標または登録商標です。
※本製品は「外国為替及び外国貿易法」に基づく規制物質が含まれております。海外に輸出される場合は、同法に基づく許可が必要になります。

●廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について

ご使用になっていたPRIMERGY 6000を廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。
(詳細につきましては、「<http://primeserver.fujitsu.com/news/2003/0909.html>」をご覧ください。)

富士通サーバ情報サイト「FUJITSU's SERVER」<http://primeserver.fujitsu.com/>

PRIMERGY 6000に関するお役に立つ情報が掲載されております。ご利用には会員登録 (無料) が必要です。



すべてをグリーンにします

富士通は、省資源・省エネ・リサイクルなど、製品のライフサイクル全体で環境に配慮しています。

PRIMERGYについてのお問い合わせ、ご用命は、下記にお申し付けください。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン

0120-933-200
受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE **FUJITSU**

富士通IAサーバ プライマジー6000

PRIMERGY 6000



PRIMERGY 6360

PRIMERGY 6560

PRIMERGY 6560 RACKMOUNT MODEL

PRIMERGY 6760

PRIMERGY 6760 RACKMOUNT MODEL

PRIMERGY 6960 RACKMOUNT MODEL

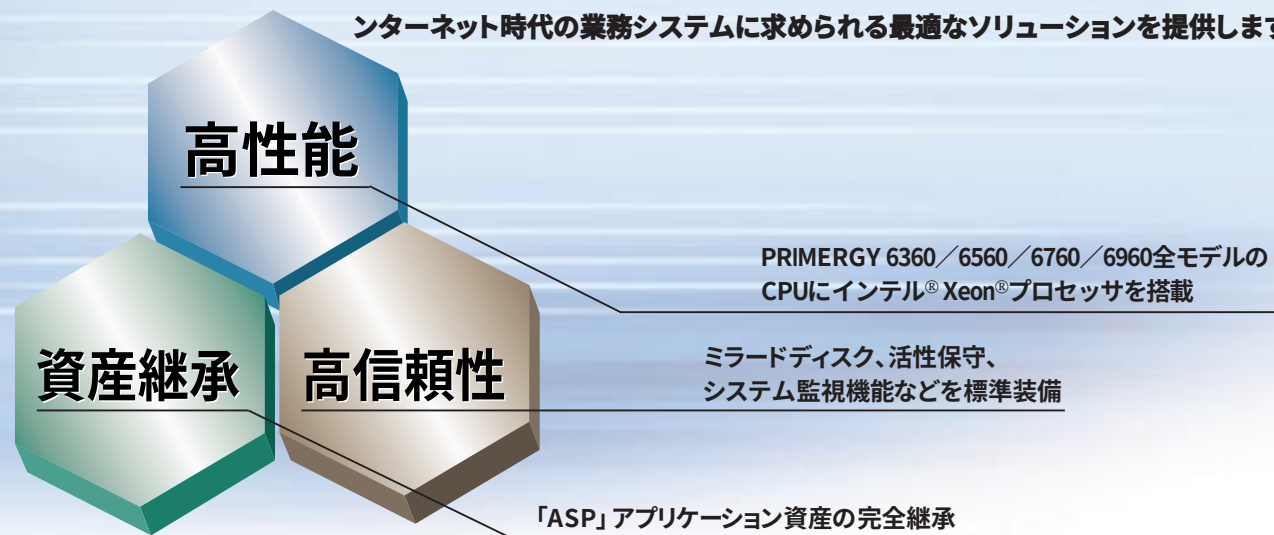
情報を活かしビジネスを拓ける、インターネット・ビジネスサーバ PRIMERGY 6000

お客様資産を活かしたWebソリューションの提供

PRIMERGY 6000は、情報システムの中心となる業務システムを強力にサポートするインターネット・ビジネスサーバです。ブロードバンド・インターネットや無線LANなどの普及により、企業を取り巻くビジネス環境が大きく変化しつつあります。企業の情報システムも、これらの環境変化に柔軟に対応していくことが求められます。

また、企業活動を支える業務システムには、業務拡大に柔軟に対応できる高い処理能力や、システムの安定稼働を支える高信頼性、蓄積された情報を継続して利用できる互換性・資産継承性も必要です。

PRIMERGY 6000は、KシリーズやGRANPOWER6000シリーズで培ってきた豊富な実績と最新テクノロジーを結集し、インターネット時代の業務システムに求められる最適なソリューションを提供します。



最新のWebコンピューティング機能

インターネットへの接続やイントラネット基盤の構築など、最新のWebコンピューティングに対応する機能を提供します。

インターネット時代の情報システムは、パソコンのWebブラウザから、ネットワークに接続された複数のサーバに自由にアクセスし、さまざまな業務処理が行えるWebブラウザ中心のシステムです。

PRIMERGY 6000は、業務処理だけでなく、帳票の参照、データの分析、サーバの運用管理などをパソコンのWebブラウザから行うことができます。また、モバイルコンピューティングにより、社内と同様に業務処理を社外から行うことができます。

これらのWebコンピューティング機能により、営業活動の効率化や運用コストの削減を実現します。

多彩なオープンサーバ・パソコン連携機能

インターネットの普及により、メールをはじめとしてインターネットを利用したデータ流通が急速に拡大しています。また、今後の情報システムも、業務サーバやグループウェアサーバなどにWindowsやUNIXなどのオープンサーバが適材適所で利用され、それらがシームレスに連携するようになります。

PRIMERGY 6000は、これらの環境に対応し、業務データの流通形式への変換や、オープンサーバとのデータ連携を実現する、多彩な連携機能を提供します。



高性能

高速プロセッサを採用

PRIMERGY 6360／6560／6760／6960の全モデルにIntel® Xeon®プロセッサを採用しています。最上位モデルPRIMERGY 6960タイプ2／3に採用しているIntel® Xeon®プロセッサでは、1つの物理プロセッサを2つの論理プロセッサとして動作させる「ハイパー・スレディング・テクノロジー」を装備しており、多重処理において大きな効果を発揮します。

高速ディスク(15,000rpm)を採用

最上位モデルのPRIMERGY 6960には15,000rpmディスクを基本搭載しています。また、PRIMERGY 6960では最大160MB／Sの転送速度を実現する「Ultra160 Wide SCSI」を採用し、高速データ転送を実現しました。



高信頼性

ETERNUS制御オプション

高度な信頼性と拡張性を備え、蓄積されているデータを統合的・効率的に管理できるストレージシステム「ETERNUS 4000*1」ディスクアレイをPRIMERGY 6000*2にファイバチャネル接続し、SCSIディスクと同様にご利用できます。さらに、PRIMERGY(PCサーバ)からもETERNUS 4000を共有することができます。

※1：ETERNUS 4000 モデル80／10 ※2：PRIMERGY6360を除く

バックアップで安心「NASバックアップオプション」

日々の取引データなど、PRIMERGY 6000内の重要な資産をネットワークディスクアレイETERNUS NR1000Fにバックアップすることができます。これにより、システム管理者の退避媒体交換などの作業軽減や、ネットワーク内の各種サーバのバックアップと同等に退避データの一元管理が実現できます。

データベース「Symfoware6000」

「Symfoware6000」は、メモリを利用した共用バッファ制御により高速なデータアクセスを実現しています。万一、データファイルが破損した場合には、システム異常前の共用バッファを元に、高速にデータを修復する即時リカバリ機能を装備しています。



資産継承

オペレーティングシステム ASP

PRIMERGY 6000のオペレーティングシステム「ASP」。ASPは、お客様の既存資産を完全継承します。さらにインターネット／イントラネットに対応した業務システムを構築する充実した機能を持ち、容易な運用性を実現します。またFM Vシリーズとの連携、PRIMERGYやPRIMEPOWER、グローバルサーバGSシリーズとのサーバ連携が可能です。

CSPWORKS

「CSPWORKS」は、COBOLのプログラム資産を効率的に管理し、メンテナンスや再利用を容易にする開発支援ソフトウェアです。「CSPWORKS」は、プログラム資産管理を容易にする「CSPWORKS／資産管理」と、画面定義体や帳票定義体からプログラムソースを自動生成する「CSPWORKS／ソース創成」の2つから構成されます。

「OOCT-III／OOCT-II／OCT」(動的オブジェクト変換)機構

CPU動作時に発生するさまざまな実行命令を動的に一括変換し、また最適なバッファリングを行うことで、アプリケーション実行時の処理時間を飛躍的に短縮しました。PRIMERGY 6760タイプ1、タイプ2にはOCT、PRIMERGY 6760タイプ3にはOOCT-Ⅱ、PRIMERGY 6960にはさらに効率的に命令変換を行うOOCT-Ⅲを標準装備しています。

※OOCT-III：Optimized Object Code Translation III

※OOCT-II：Optimized Object Code Translation II

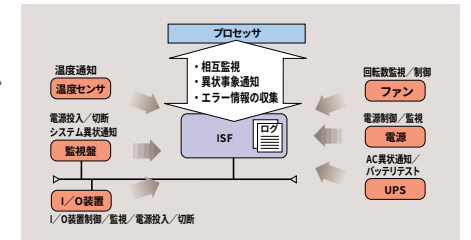
※OCT：Object Code Translation

メモリディスク制御

最大14GBのメモリ領域を仮想磁気ディスク領域として使用することができます。この機能により、利用者プログラムを変更することなく、システムのトータルスループットの向上が図れます。

システム監視機構 (ISF)

CPUから独立した専用プロセッサによるシステム監視機構により、高い信頼性を実現します。システム監視機構は、本体装置の温度異常およびハードウェア異常、周辺装置の電源電圧などを監視します。



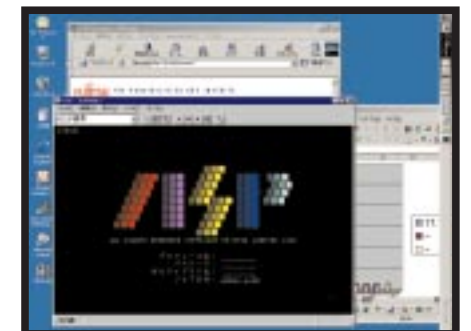
SupportDeskのリモート通報機能

SupportDeskのリモート通報機能により、予兆／異常情報をOSC*に通報することで、トラブルの未然防止や早期発見が可能となります。本機能はSupportDesk Standardサービスをご契約いただき、LAN端末やメール環境を用意していただき、お客様のサーバとOSCを接続することでご利用いただけます。

*One-stop Solution Center 富士通サポートセンター

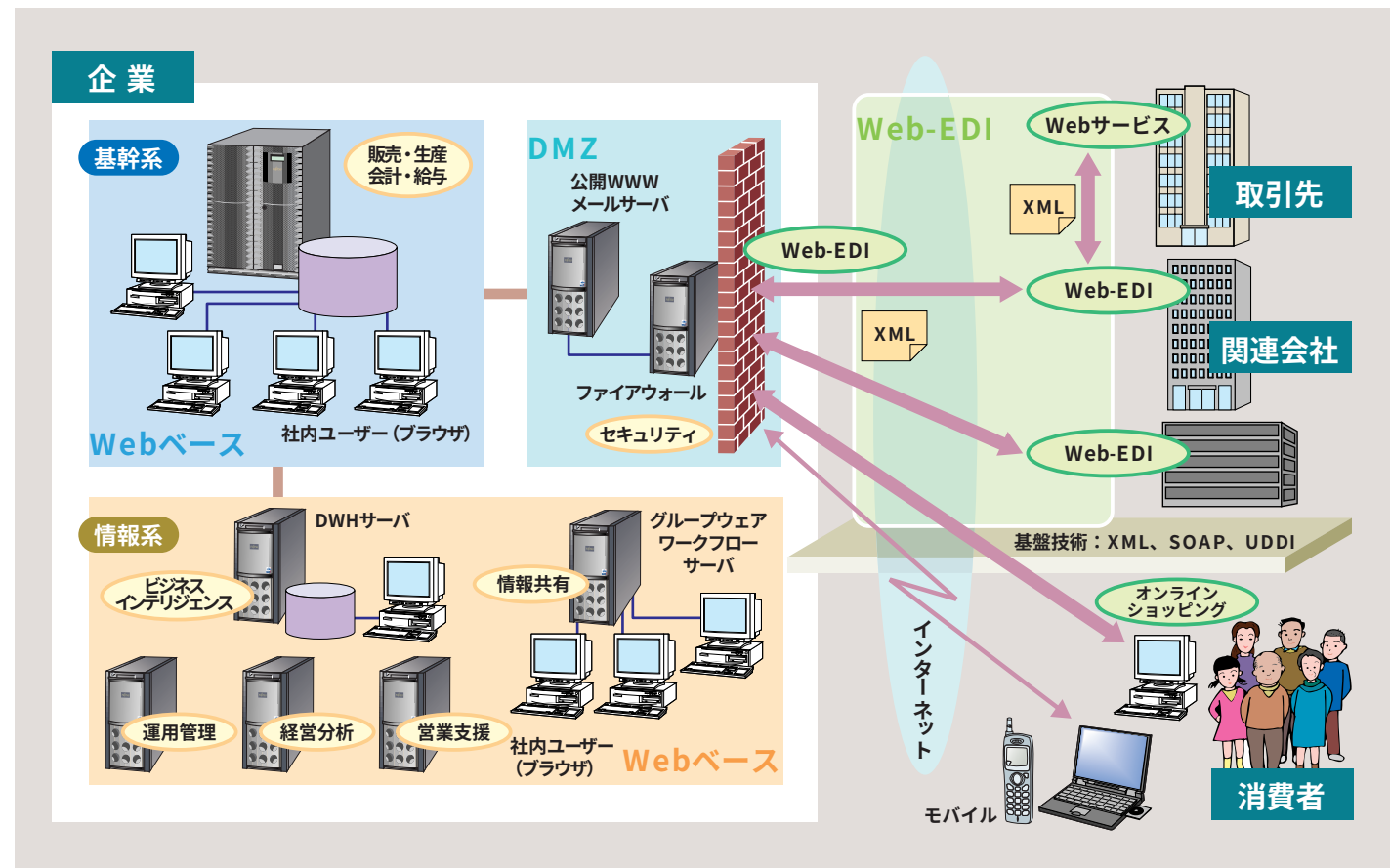
Kシリーズ端末エミュレータ

「Kシリーズ端末エミュレータ」は、K専用端末と同様の機能をFM Vシリーズで実現します。また、併せてKシリーズ端末エミュレータキーボードをご利用いただくことにより、K端末専用機と同様の操作性を実現します。



ブロードバンド・インターネットの普及により、情報システムのオープンな利用が可能となりました。企業内で運用されてきた情報システムが、Webコンピューティングの環境で活用されています。

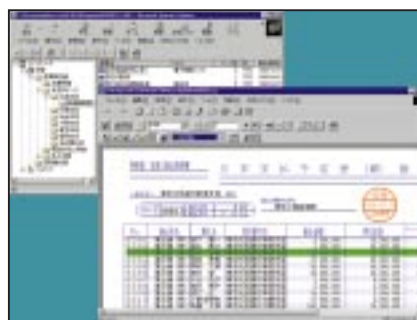
PRIMERGY 6000は、インターネット／イントラネットに対応した最新のWebコンピューティング機能を提供します。これにより、企業間取引の電子化（Web-EDI）や、携帯情報機器の活用による営業効率の向上など、ビジネス環境の変化に対応したシステムが構築できます。



インターネット環境に適応した帳票ソリューション

帳票の電子化「Systemwalker ListWORKS」

業務で使用している帳票業務プログラムを修正することなく、スプールに出力された帳票を電子化し、パソコンのWebブラウザで、参照や加工、保管ができるソフトウェアです。電子データとして配布したり、PDFファイルに変換してメールを送信することもできますので、用紙や印刷コストを削減できます。



ListWORKSによる帳票表示

また、PRIMERGY（PCサーバ）のInterstage List Works V8.0と連携することにより、帳票仕分け処理の負荷分散と情報漏洩対策が万全となります。

帳票をインターネットで流通「PDFファイル生成オプション」

「PDFファイル生成オプション」は、PRIMERGY 6000の印刷データをPDFファイルに変換するソフトウェアです。利用者定義文字やオーバーレイパターンも変換可能であり、帳票をインターネットを介して広く流通することができます。

また、別製品の「ネットワークセキュリティ」でPDFファイルを暗号化することにより、インターネット環境においてもセキュリティで保護された帳票データの流通を実現します。

物流、商取引に必要なEAN128バーコード、QRコード印刷「MeFt／Web Pro」

従来のJAN、CODE、NW7およびカスタマバーコードに加え、直接PRIMERGY 6000からEAN128バーコード、コンビニEAN128バーコード（1段タイプ）およびQRコードを印刷するソフトウェアです。

帳票定義体（SMED）印刷と同じインターフェースであり、既存アプリケーションを利用することができます。またクライアントパソコン側で印刷するため、パソコンプリンタ*が利用できます。

*適用にあたっては、事前にバーコードリーダによる読取り確認が必要です。

既存資産を活かしたWebソリューション

エミュレーター環境をそのまま Web化「Webjet」

アプリケーションには一切手を加えることなく、パソコンのWebブラウザでPRIMERGY 6000の業務処理を行えるソフトウェアです。パソコンのセットアップやバージョンアップ作業も不要となり、システムの保守性と運用性が大幅に向上します。また、「Webjet AutoGUIオプション」により、Webブラウザに表示された従来の業務画面を操作性に優れた立体的な画面にすることができます。



Webjet表示画面

画面をよりビジュアルに「MeFt／Web Pro」

COBOLアプリケーションの画面入出力、および帳票出力をパソコンのWebブラウザで実現するソフトウェアです。K-WindowsIIを利用しているCOBOLアプリケーションは手を加えることなく容易にWeb化を実現できます。

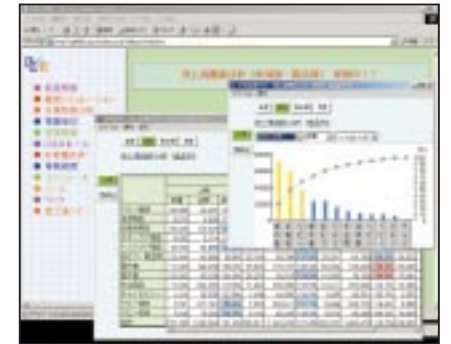
さらにWebブラウザ表示用のHTMLデータを作成できますので、自由にカスタマイズすることにより、表現力豊かな業務画面を表示することができます。



MeFt／Web Pro表示画面

簡易データ分析ツール「DPS Planner」

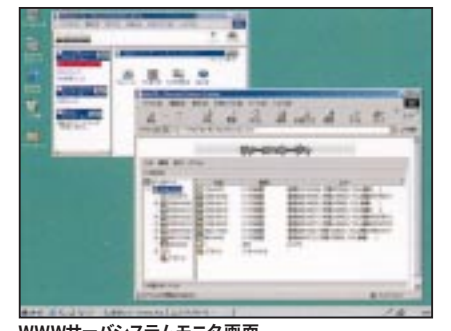
「DPS Planner」は、業務データをWebブラウザで表やグラフで表示しながら分析を行うことができるソフトウェアです。45種類の分析パターンを用意しています。



ブラウザでのデータ分析

ASPシステム監視ソフト「WWWサーバシステムモニタ」

パソコンのWebブラウザからASPシステムを監視するソフトウェアです。COBOLアプリケーションからのメッセージやシステムメッセージの監視や操作、メモリ、ディスクなどのシステムリソースの表示や操作ができます。



WWWサーバシステムモニタ画面

プラットフォームに依存しないJava実行環境を搭載

Java実行環境を標準搭載

PRIMERGY 6000ではJavaVMおよびWWWサーバ機能を拡張するJavaサーブレットとJSP（JavaServer Pages）を標準搭載しています。これにより、JavaプログラムをPRIMERGY 6000で動作させることができます。

Webアプリケーションを簡単に開発「Web部品集」

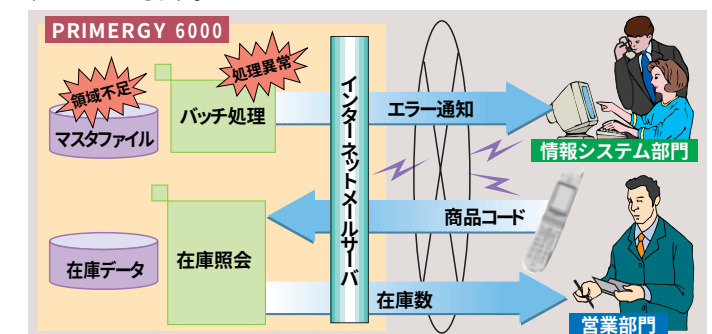
「Web部品集」は、Webアプリケーションの開発を支援する部品集です。画面入出力、データベースアクセス、コマンドなどの実行部品を提供しています。Javaのスキルがなくても、HTMLとSQL、またはHTMLとCOBOLの知識でWebアプリケーションの開発ができ、携帯電話やPDAを端末として利用することもできます。

情報の流通を支えるインフラ機能

業務と連動したメール交換を実現する「インターネットメールサーバ」

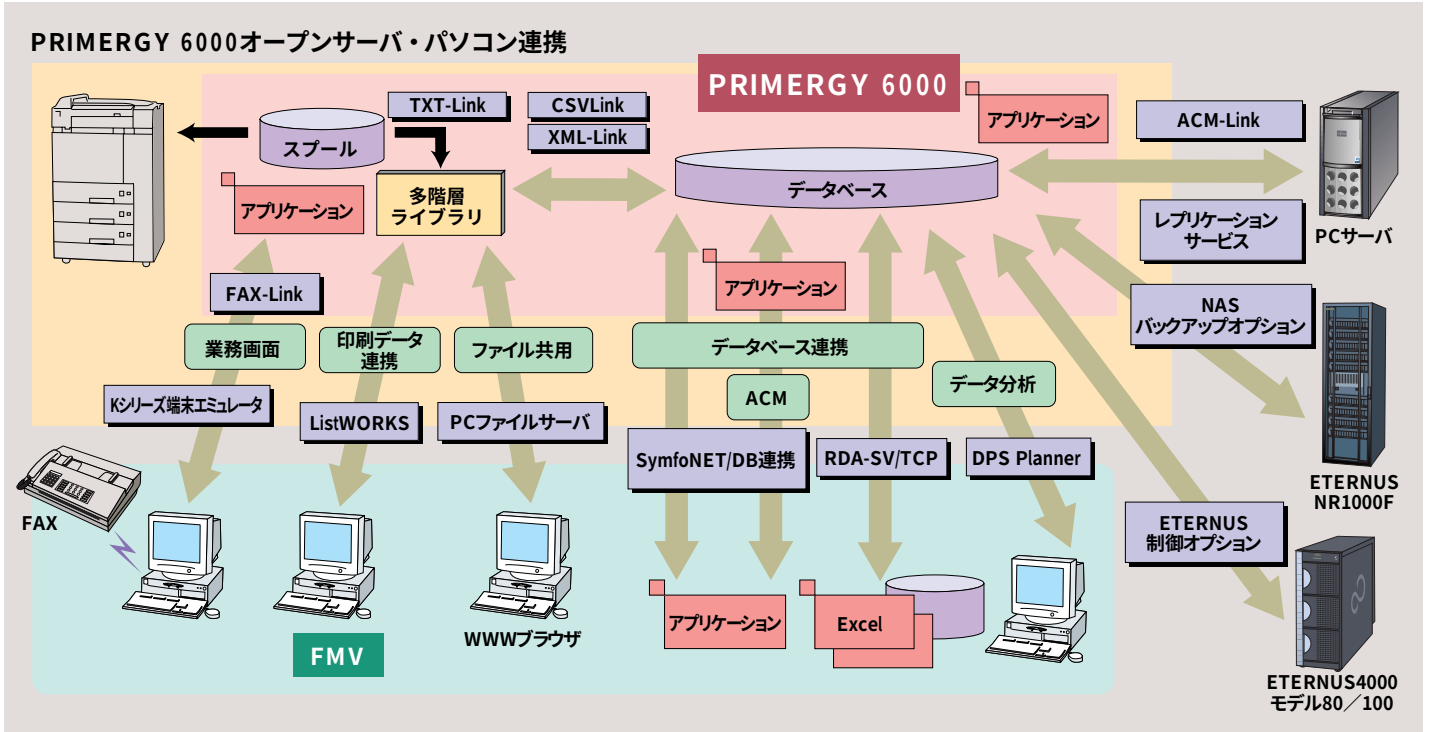
「インターネットメールサーバ」は、PRIMERGY 6000でEメールの送受信を実現するソフトウェアです。通常のメール送受信に加えて、業務プログラムからのメール一覧の取得やメールの送受信ができます。業務プログラムからメール発信をすることにより、夜間バッチの終了通知や取引先への受注通知などを自動的に行うことができます。

また、携帯電話による在庫照会、受注処理など自動応答システムを構築することができます。



PRIMERGY 6000は、Windows、UNIXなどのオープンサーバやパソコンとの多彩な連携機能を提供します。これらの連携機能を活用することにより、オープンサーバとのデータ連携やアプリケーション連携、データベースのレプリケーションなどが行えます。

また、業務データや帳票をインターネットで流通する各種の形式に変換することにより、取引先とのデータ受け渡しや営業所でのデータ活用などが行えます。



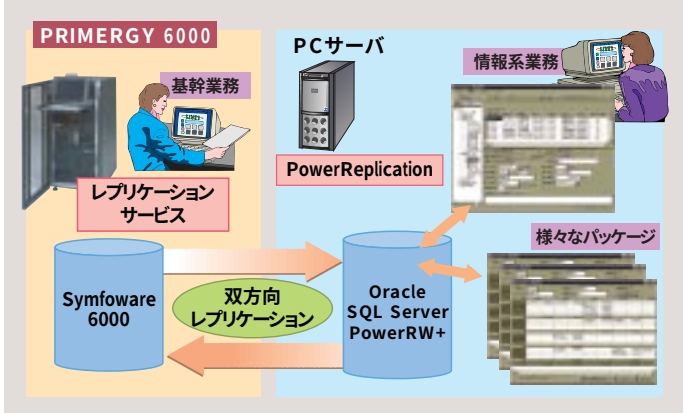
オープンサーバとの連携ソリューション

データベースのデータを同期する「レプリケーションサービス」、
「PowerReplication（パソコン製品）」

「レプリケーションサービス」は、PRIMERGY 6000同士やPCサーバのデータベースとの間で自動的にデータ同期を実現します。

「PowerReplication」は、PCサーバで動作し「Oracle」、「SQL Server」または「PowerRW+」のデータベースとPRIMERGY 6000のデータベース間でレプリケーションを実現します。

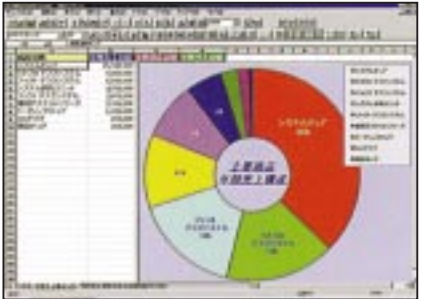
レプリケーションにより、プログラム開発することなくサーバ間のデータの受け渡しができます。さらに、PCサーバの豊富なパッケージや情報系ツールを利用してPRIMERGY 6000のデータ参照・更新処理や高度なデータ分析が実現できるようになります。



業務データを直接アクセスする「RDA-SV/TCP」

「RDA-SV/TCP」により、データベースに蓄積された業務データを、Microsoft®Excel、Microsoft®Accessなどから検索や更新ができます。また、ODBCやJDBCに対応したソフトウェアからもアクセスができます。

これにより、パソコンを活用してPRIMERGY 6000の業務データの利用が容易にできます。



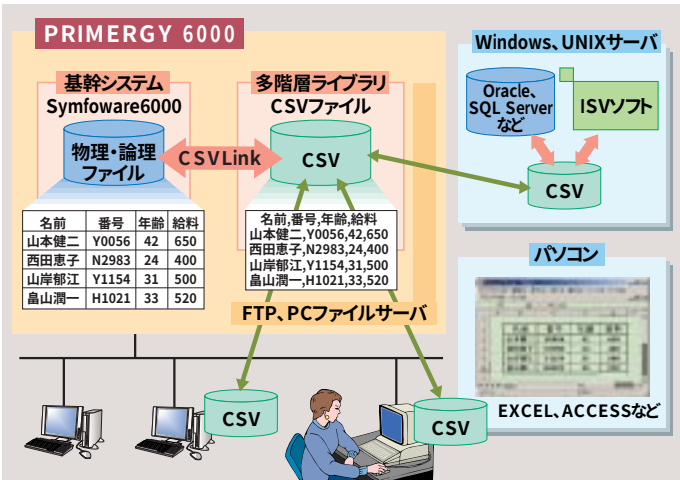
Excelによるデータ利用

業務データの流通ソリューション

CSVファイルによる業務データの流通「CSVLink」

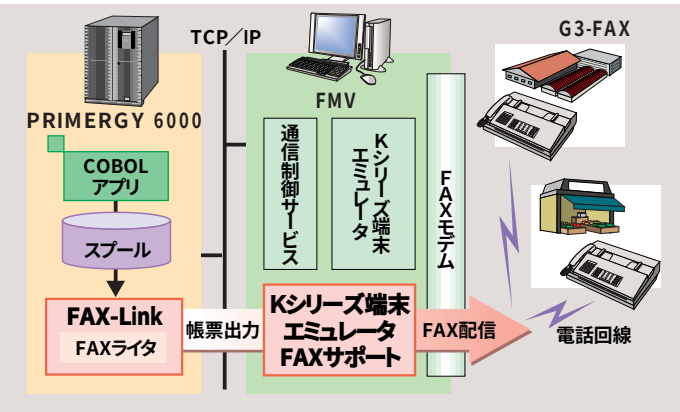
「CSVLink」は、データベースのデータをCSV形式のファイルに変換したり、CSV形式のファイルをデータベースに反映するソフトウェアです。

業務データをCSV形式に変換することにより、Microsoft®Excelなどでのデータ利用やオープンサーバとのデータ連携、業務データの集信、配信などを自在に行うことができます。



FAX送信を実現する「FAX-Link」

「FAX-Link」はKシリーズ端末エミュレータのFAX配信機能を使用して、G3FAX配信をFM Vシリーズで実現します。



XML文書による業務データの流通「XML-Link」

「XML-Link」は、データベースのデータをXML文書に変換したり、XML文書をデータベースに反映するソフトウェアです。

XML文書を利用することにより、インターネットを利用した取引データの流通やJavaアプリケーションとの連携を行うことができます。

テキストによる印刷データの流通「TXT-Link」

「TXT-Link」は、PRIMERGY 6000の印刷データをテキストファイルに変換するソフトウェアです。

これにより、印刷データをパソコンに転送し、テキストエディタなどで利用することができます。印刷データをテキストファイルに変換することにより、印刷データの検索や翻訳リストの保管、システムの移動ログなどの解析が容易になります。

また、CSVファイルへの変換規則を定義することにより、印刷データをCSVファイルに変換することができます。

イメージデータによる画像データの流通「IMG-Link」

「IMG-Link」は、PRIMERGY 6000のイメージデータ(SIA形式データ)とパソコンのイメージデータ(BMP形式データ、TIFF形式データ)を相互変換するソフトウェアです。

これにより、イメージスキャナからパソコンに読み込んだイメージデータを変換してPRIMERGY 6000に転送し、イメージデータを含む業務帳票を印刷することができます。

ファイルの共有を実現する「PCファイルサーバ」

「PCファイルサーバ」は、PRIMERGY 6000の多階層ライブラリをパソコンからネットワークドライブとして共有できるソフトウェアです。

「CSVLink」、「XML-Link」、「TXT-Link」、「PDFファイル生成オプション」などで変換したデータをPRIMERGY 6000から取り出したり、パソコン資源をPRIMERGY 6000に格納することができます。

カスタムメイドプラス

システム導入支援サービス「カスタムメイドプラス」

カスタムメイドプラス(PRIMERGY 6000)は、お客様のシステム導入を支援するサービスです。お客様先への納品前に、カスタムメイドプラスセンターでラックへの搭載作業やソフトウェアのインストール作業を実施いたします。

1台のラックに、複数台のPRIMERGY 6000や、PRIMERGYを混在搭載し、省スペース化を実現します。また、ソフトウェアインストールサービスを合わせて提供し、システムの確実な導入を実現いたします。

